

スリックパワー 使用例(ブーム打設)

先端コンクリート必要廃棄量確認試験

圧縮強度試験結果報告書

<試験実施日> 令和5年1月11日

<目的>

構造体に打ち込む正常コンクリートの品質確保の確認の為、ブーム打設(ホッパー投入)でのスリックパワーと生コンが混ざった先端コンクリートの必要廃棄量を明確にする

<試験方法>

ブーム打設(極東PY115-26)+フレキシブルホース8m

コンクリートの種類 普通・27・15・20N AE減水剤

資料採取方法はともに筒先採取

スリックパワー 0.~0.05m³、0.05~0.1、0.1~0.15m³ 地点

筒先採取材齢7日、28日で圧縮強度試験を行う

<結果>

スリックパワーと生コンが混ざった先端コンクリートは、0.05m³を廃棄すれば以降のコンクリートの構造体への打ち込みが可能であることを確認した。

(コンクリート圧縮強度 参照)

配合	標準7日圧縮強度 (N/mm ²)	標準28日圧縮強度 (N/mm ²)
0~50ℓ	5.47	11.5
51~100ℓ	16.3	28.5
101~150ℓ	20.1	34.0